

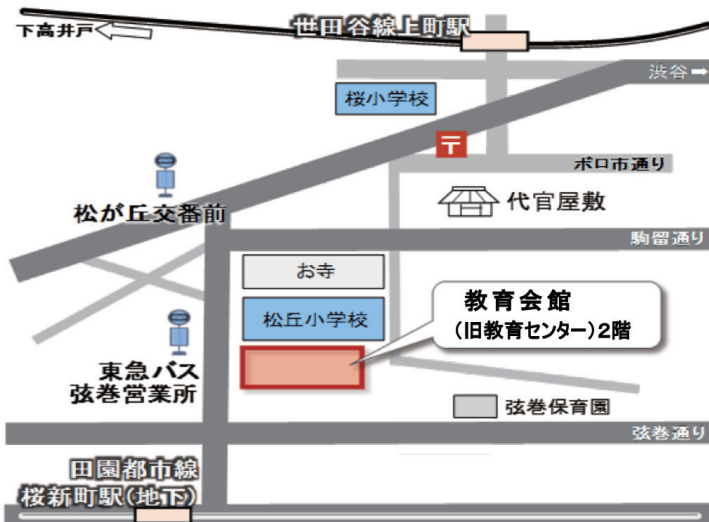
入室について

- ① 世田谷区に在住している生徒
- ② 不登校(連続または継続して30日以上欠席している生徒)または、不登校の傾向が見られる生徒
- ③ 世田谷区分教室入退室検討委員会が入室することを認めた生徒

入室相談 について

入室に関する相談は、世田谷区教育委員会『不登校支援窓口』で受け付けています。入室を希望される方は『不登校支援窓口』へご連絡ください。

不登校支援窓口：03-6453-1523



〒154-0016 東京都世田谷区弦巻3丁目16番8号

分教室「ねいろ」へのお問い合わせ：03-3429-1879



令和8年度 教室要覧

世田谷杜の学び舎
世田谷区立世田谷中学校
学びの多様化学校
(不登校特例校)分教室



「ねいろ」とは?

生徒一人一人が自分色の音をもち、旋律を歌い上げるとともに、他の仲間の音と力を合わせて響き合ってほしいという願いを込めました。

学びの多様化学校とは?

不登校生徒に応じた特別の教育課程を編成して教育を実施することができる学校です。

生徒の実態に合わせた世田谷区独自の教育課程を編成し、一人一人のチャレンジ意欲や個性・能力を伸ばす指導を行っています。正規の教職員が配置されています。

卒業生の言葉

- 緊張していて自分から話すことはほとんどありませんでしたが、先輩や友達に遊びに誘われたり、話しかけられたりして、緊張しながらも楽しい日々が続きました。徐々に色々な先輩方や友達と関わるようになり、人と話すことの楽しさを感じるようになりました。
- 私たちは、一度立ち止まったことのある人間です。ですがそんな経験をした私たちだからこそ、ここに集まって出会うことができました。この出会いを大切に、これからの人生を歩んでいきたいです。
(「令和7年度卒業生のことば」より抜粋)



● 教育目標

- ① 基礎的・基本的な学力の向上および体力の充実
- ② 社会性の育成
- ③ 基本的な生活習慣の確立

● 分教室「ねいろ」の特色

学校生活の
リスタートを切れるのが
「ねいろ」の魅力です！

学習は・・・

個別最適な学び

- 午前中は学年ごとに、各教科の授業を進めます。
- 授業は在籍する学年の内容を基本としています。放課後のリ・ラーニングでは、学び残している内容を自分のペースで進めることができます。少人数のよさを生かし、わからないところを遠慮なく質問することができます。

協働的な学び

- 午後は、学年を超えて学び合います。
- 異学年の交流を通して、コミュニケーションスキルを高めたり、人間関係の広がりや深まりを図ったりします。探究「ねいろタイム」では、幸せとは何かなど、自分の生き方を考えたり、校外学習の行き先を協力して考えたりする学習を実施しています。

生活は・・・

教育相談の充実

- 生活アンケートや面談を積み重ね、生徒の心に寄り添った学校生活を保障します。安心感が安定した学校生活の礎になります。

生活欲求の実現

- 生徒の「～したい」を大事にします。学校での過ごし方を話し合ったり、お楽しみ会の企画をしたり、生徒の意欲を形にしていきます。



学校行事は・・・

オンリーワンの体験

- 自分たちで学校行事を創ります。修学旅行は三重県志島での体験活動が中心です。生徒自身が選択・決定する活動が目白押しです。

進路は・・・

自分に合った進路選び

- 都立高校全日制・チャレンジスクール・単位制高校、私立全日制・通信制課程・・・
進路先は多彩です。義務教育を終えてからの学びを充実できるよう、支援しています。

生徒数

1年生	8
2年生	19
3年生	13
合計	40名

(令和8年4月1日現在)

職員数

校長	1	スクールカウンセラー	3
副校長	1	教育支援嘱託員	1
教諭	5	スクールサポートスタッフ	1
養護教諭	1	学校生活サポーター	2
講師	2		

「ねいろ」の1日



「ねいろ」の1年

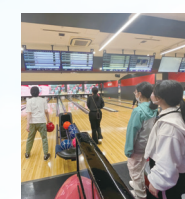
4月	始業式・入学式・定期健康診断・3者面談	10月	学芸発表会・修学旅行(3年)
5月	運動会	11月	河口湖移動教室(1・2年)・定期考査Ⅲ
6月	校外学習・定期考査Ⅰ	12月	3者面談・お楽しみ会・終業式
7月	お楽しみ会・終業式・3者面談 職場訪問(1・2年)	1月	始業式
8月	夏季休業・上級学校に関する学習	2月	定期考査Ⅳ
9月	始業式・定期考査Ⅱ	3月	3年生を送る会・卒業式・修了式



◀ 河口湖移動教室



▲ 学芸発表会



▲ 校外学習



▲ 修学旅行(三重県志島)